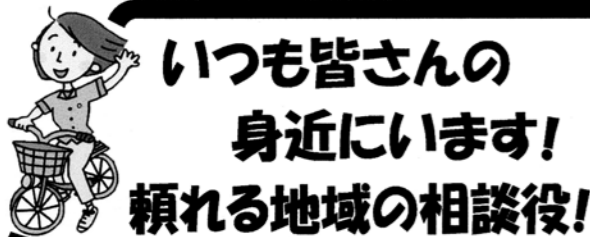


平成27年10月4日 執行

選挙公報

愛川町選挙管理委員会



いつも皆さんの身近にいます! 頼れる地域の相談役!

皆様の温かいご支援に支えられ、1期4年間走りぬぎ、数多くの政策実現ができましたことに心より感謝申し上げます。

実現しました!

- 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の助成
口腔がん検診受診者数の増加と利便性の向上
不育症治療費の助成
小児医療費無料化を中学3年生まで拡大
育児中のママのための体操教室の開催
お父さんのための土曜講座の開催
大人自転車交通安全教室の開催

プロフィール
昭和32年 沖繩県生まれ
昭和51年 沖繩県立那覇商業高校卒業
昭和53年 中京短期大学卒業
平成23年 愛川町議会議員初当選
教育民生常任委員会副委員長
家族:夫・2男の4人家族 特技:剣道初段

佐藤りえはお約束します

- 子育て教育: 5歳児検診の導入と発達支援コーディネーターの育成
福祉医療: 健康や医療等の電話相談窓口の開設
まちづくり: デマンド交通システム導入
防災防犯: 被災者支援システムの導入

佐藤りえ 公明党公認

住みたい町 出たくない町

- ①説明できる町づくり・特色のある地域を
②安心できる学校教育・学力向上へ改革を
③持続可能な健康策を・医療費抑制が肝
④高齢者に優しい町づくり・福祉の改革を
⑤決め手は里山資本主義・自然を活かす町
⑥町の元気はお金から・騒然たる活生論を
⑦文化が命の町づくり・文化のある田舎へ



無所属 玉利まわり

『愛川町の内視鏡』を発行しているものとして

誰もが住み続けたくなる魅力ある町づくり!

Q・C・D・Sの観点で町政に対する皆様の目や耳となります。

- Q(クオリティ・品質) 行政の質
C(コスト・費用/価格) 採算性、適正価格
D(デリバリー・納期) 対策完了までのスピード
S(セーフティー・安全) 安全対策の優先性

【プロフィール】
昭和32年 三重県熊野市生まれ、近畿大学付属熊野工業高等学校課程修了後に日本電気株式会社(NEC)就職。退職後は三幸福祉カレッジにて、ヘルパー2級、認知症サポーター等の資格を取得しながら福祉について学ぶ。

平成27年～町政副区長。
現職:MK-Networks顧問。
強み:ITやパソコンに強いこと、民間企業の経営感覚で物事をみれることです。

【若年代への支援の充実】
過疎化が続き、行政サービスの質は低下してしまい、皆さんの暮らしの不便さが増してしまいます。

【医療、福祉、介護、健康づくりの充実】
10年、20年先を見据えた長期ビジョンで考えて行く必要があります。

【防災、環境、町の活性化推進】
明日起きるかもしれない災害への防災対策は待ったなしです。

長年、民間企業で培ってきた知識と経験を町政に活かす、持ち前の行動力で活気あふれる町作りをめざします。



新倉としあき 無所属 58歳

子ども・高齢者を大切にする愛川町へ

- 国保税・介護保険料の負担軽減
高校生までの医療費の無料化
小・中学校へ急いでエアコン設置を
小・中学校のトイレの洋式化推進
75歳以上の医療費助成を
眼科・産婦人科の開設
新規就農者への支援
空家の有効活用

プロフィール 1954年福島県生まれ。相模女子大卒。住友生命に勤務しながら教員免許を取得し、産休代替教員をつとめる。新日本婦人の会相模原支部事務局長など歴任。2003年愛川町議選で初当選。現在、町議3期。趣味は絵画鑑賞、野菜作り、民謡。家族は、夫と愛犬2頭、子ども3人は独立、末っ子は大学生。住所・三増。



小林けい子 日本共産党

この町はもっと良くなる! あなたと語り、そして一緒に創りたい。

子育て世代が町政にチャレンジ!

- あべ隆之(46歳)自己紹介
●学歴 明治学院高等学校卒業
明治学院大学経済学部卒業
東京医療専門学校卒業
●現在 「あべ鍼灸マッサージ」を自宅にて開業。
●趣味 BBQ:七輪を囲むのが定番。料理:イタリアンと中華が得意。ノボード:雪山でのんびり。
●家族 妻、長男(11歳)、長女(6歳)の4人家族

- 生活環境の向上
●町内、町外への買い物や通院、通勤通学の為、交通網を見直します。
●中津川流域を観光資源として開発を推進。
幅広い世代が働ける場所づくり
●様々な企業を誘致する為、減税や雇用奨励金の増大を目指します。
医療・福祉の充実
●放課後子供教室を全町へ拡大し、学力体力の向上を目指します。
●予防医療や介護予防の為に事業を推進。



あべ隆之 無所属 46歳

愛川町の未来を考えよう 政策と行動力で実現可能な行政改革

- 公共の交通を変えます! 右折専用車線の増設とバス交通網の強化、小田急多摩線延伸を推進し「交通インフラ」を整備します。
地域経済を変えます! 産業用地の集積、企業誘致、最先端産業への育成に取り組み、活力ある経済基盤をつくります。
社会保障制度を変えます! 社会保障制度の抜本的な見直しを断行し、高齢者にとって住みやすい「まち」を実現します。
観光産業を変えます! 自然を活かした観光産業の育成と、愛川ブランドの活用・支援。観光物産の振興、地域産業の活性化へ。

熊坂たかのり 33歳 二期目の挑戦!!
プロフィール 1982年6月24日生まれ
【学歴】中津保育園/菅原小学校/愛川東中学校/向上学園高等学校/帝京大学経済学部卒業
【職歴】厚木市役所(臨時職員)にて、資源対策課、介護保険課、市民活動推進課に勤務/自動車販売業に勤務/平成23年10月改選の愛川町議会議員選挙にて、史上最年少(29歳)で初当選
【活動】愛川町消防団3分団2部/愛川ライオンズクラブ/公益社団法人厚木青年会議所(研修委員会)/県央経営者会 特別会員(青年部所属)/あいかわ防災ボランティアネットワーク/座間自衛隊愛川協力会



熊坂たかのり

人口減少に歯止めをかけ活力ある町づくり

- 主な政策目標
●雇用の確保と勤労者の生活向上
●行政サービスの向上と協働の町づくりの推進
●小中学校へのエアコン設置の早期実現
●地域経済活性化のための支援の充実
●安心して暮らせる福祉の町づくりの推進
●半原地域の活性化に向けた拠点整備の推進



無所属 小嶋総一郎

元気な町、住みよい町をつくらう!

- 選挙公約
1. 地方政治改革を目指す(将来の道州制を見据えて民主的改組)
2. 地域・緊急・経済対策(地方創生の導入、経済活性化を)
3. 少子高齢化社会に伴い、保育園、幼稚園、特別老人ホーム増設
4. 愛川町温泉施設創設
5. 町税の減税制度の推進
6. 学校教育環境の充実
7. 町の人口減少防止策
8. 道の駅設置
9. 愛川町自転車専用道路創設(箕輪〜宮ヶ瀬ダム(3~5年計画))
10. 中津川空地に駐車場及び運動公園創設(駐車場、ソフトボール、野球、ゲートボール、テニス、サッカーなど)



無所属 新井はるか

平成27年10月4日
執行

選挙公報



無所属
佐藤しげる

地域のコミュニティの重要性が見直され、新しい公共が求められております。新しい公共とは、地域の人々が助け合い、町を楽しくすることです。私は皆様と共に、温かいつながりのある元気なまちに作り上げていきたいと思っております。

町民参加のまちづくり!

- 一、**支えあう地域づくり**
 - ・地域の中でお互いが支えあう組織作り・環境づくりに取り組めます
 - ・**環境と景観**
 - ・中津川など愛川の重要な資産である自然と景観を地域の人の手で取り戻しましょう
 - ・観光産業の掘り起こしをし、地域の復活を図ります
 - ・**地域経済の活性化**
 - ・休耕農地や里山を活かした独自の経済発展・雇用の創出を図ります(里山資本主義手法の実現)
- 一、**将来を支える子供たちの教育**
 - ・支え合える力をもった子供たちの育成につとめます
- 一、**町民文化・スポーツ環境の充実とスポーツマンのレベルアップを支援**

- プロフィール**
- ・昭和28年8月9日生まれ
 - ・愛川町立高峰小学校卒業
 - ・愛川町立愛川東中学校卒業
 - ・神奈川県立厚木高等学校卒業
 - ・東洋経済大学経営学系卒業
 - ・株式会社バヤラネット制作所勤務
 - ・南サトウエムケイ
 - ・愛川町立高峰小学校PTA会長
 - ・愛川町立愛川東中学校PTA会長
 - ・町議会議員
 - ・議会だより編集委員会 委員長
 - ・教育民生常任委員
 - ☆家族は妻一男、二女



無所属
小倉えいじ
六十九歳

子供達の未来の為に希望のもてる町づくりを目指しています

- 実現できた事**
- ・全町に光ファイバーを整備しました。
 - ・町道弊山・下平線事業費45億が半分の26億(尾山耕地田んぼの生態系保全で実現)
 - ・有害鳥獣対策防害防止電気柵設置工事(半原から八宮の間約5.5キロや個別の電柵には23補助)
 - ・27年度から猟友会愛甲郡支部等による有害鳥獣対策実施隊がスタート
 - ・愛川北部病院(産科については要請中)
 - ・人工透析(六倉の愛川クリニック40床+小児科)
 - ・雨水幹線整備(向向・原田・細野・桜台・半縄・二井坂)
 - ・町営水道 紫外線殺菌装置で安全な水を供給
 - ・県立愛川高校で中・高一貫教育
 - ・太陽光発電に助成(今年度70基分も含めて530基に補助)
 - ・電気自動車・電動バイクの軽自動車税5年間免除
 - ・急速充電機 誰でも無料で使えます(庁舎中庭)
 - ・介護保険制度ヘルパー資格取得者に2万円助成(今までに20人取得)
- 実現したい事**
- ・介護保険ポラントティアポイント制度(16年前から要請)
 - ・町内防犯灯四六九一基全てがLEDに交換(電気料金三〇〇万円が八七〇万円、10年以上玉交換不要)
 - ・馬渡橋架替(完成予定平成29年1月)
- 有言実行**
- ・道の駅・温泉施設 販路拡大で雇用創出・健康長寿
 - ・24時間体制の往診診療
 - ・24時間体制の介護保険サービス



わたなべりょういち
渡辺良一
無所属

＜渡辺良一プロフィール＞
シングルマザーのもとに障害児として生まれる
早稲田大学中退
1級建築士・土木・造園施工管理技士
視覚障害者の妻との間に障害児の長男と健常児の二男。そして要支援2の母。
相模原市議、環境政策フォーラム(社)顧問
及び地球環境全国議員連盟副会長を歴任。
現在、NPO法人デブプロワーク副理事長
障害者グループホーム運営
就継B(障害者作業所)運営

愛川初の 障がい者議員を 政治は弱い立場の 人のためにある

福祉のつえくまが町政で実現すること

- 歩道の急こう配を改善—車イス・ベビーカー・雪の日の通学も安全に
- 夜間保育と病児保育を必ず設置—ひとり親・共働き家庭を支えます
- 公共工事の積算から完成検査まで現場監督40年—ムダを省き、手抜き工事も防ぎます
- 愛川の財産、2つの河川—災害対策と河川敷整備でスポーツ振興と観光資源に
- 議員はお金持ちの名誉職—いいえ、私は豊かではないけど、松葉杖で月収20万の4人家族の暮らしを思いやれない 町中を走り回ります
- 交通・商工業・高齢化、問題山積だが予算が無い—それなら新しい政策を持って国や県を動かしましょう

『渡辺もといが、皆様に伝えたいこと』



無所属
渡辺もとい

- 渡辺もとい、3つの重点目標
- ① **教育と子育ての充実**
人口の減少が加速しています。愛川町が消滅可能性都市にならないように、教育と子育ての環境を充実させて、若い世代の定着を図ります。
 - ② **防災・医療・福祉の充実**
東日本大震災の直後から、危機管理室の設置を要望し、ようやく本年から実現しました。危機管理体制の更なる充実に努めていきます。また、安心出来る地域医療体制と高齢者福祉の充実に努めます。
 - ③ **暮らしの充実**
最寄りの鉄道駅へのアクセスを向上させます。狭隘道路等、身近な生活道路を見直し交通安全の整備に努めます。
- 二期八年間の活動で多くの提案を実現してきました。これからも活力あるまちづくりに全力で取り組みます。

プロフィール: 神奈川大学卒業 / JT日本たばこ勤務 / 町議会議員 教育民生常任委員会委員長 / 社協理事 / 愛子連会長 / 町P連会長 / 宅建協会 顧問議員 / 保護司

平和で安心してくらす愛川町へ

安倍暴走政治NO!
戦争法は許さない

私は「身近で役立つ議員」をモットーに、町民のくらしの要望を議会内外でとりあげ、その実現に努めています。その活動や町の情報を掲載した「議員活動報告」をみなさんへお届けしています。

私は、町民の声を町政に反映するため、町民アンケートにも積極的に取り組んでいます。

安倍暴走政治を許さず、これからは、平和で安心してくらす町をめざし、全力で取り組んでまいります。

新しい町議会で願ひ実現へ全力

- 小学校、中学校へ
急いでエアコン設置を
- 小学校、中学校の
トイレの洋式化を推進
- 保育園の待機解消
- 高校生までの医療費無料化
- 眼科・産婦人科の開設
- 国民健康保険料の軽減
- 介護保険料の負担軽減
- 75歳以上の医療費助成を
公共施設の耐震化と
防災対策の強化

半原地域の観光振興、神奈川中央交通バスの増便などの対策

プロフィール: 29歳で初当選。町議3期。現在、教育民生常任委員、国民健康保険運営協議会会長、町農業委員、町民要望を毎回議会に取り上げ、議員活動報告を毎月発行。家族は妻と一男一男、半原在住。



井上ひろまさ
井上ひろまさ
日本共産党

ひとりのために徹して動き働く!

二期八年、皆様の真心からのご支援に支えられ、おかげさまで多くの実績を残すことができました。これからも常に町民の皆様の目線で行動し地域社会に細かく心を配ってまいります。

井出かずみの実績

- 特定規模電気事業者(PPS)の導入
- 口腔がん検診受診者の拡充
- 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の助成
- 小児医療費無料化を中学3年生まで拡大
- 「あいかわ暮らしの便利帳」発行、無料で全戸配布
- 小中学校の耐震工事・非構造部材改修

井出かずみはお約束します!

- ◎民間委託による24時間電話相談窓口開設
- ◎地域包括ケアシステムの構築と認知症対策
- ◎被災者支援システムの導入
- ◎学校施設を含む避難所の防災機能拡大
- ◎5歳児検診の導入と発達支援コーディネーターの育成
- ◎妊婦健診の公費助成の拡充
- ◎デマンド交通システム導入循環バスの利便性向上
- ◎公共施設、小・中学校保育園などに太陽光発電などエコ化の推進

人が生きる 地方創生!

福祉・医療
防災・防犯
子育て・教育
まちづくり

【略歴】
昭和28年 長野県生まれ
昭和46年 私立横浜高校卒業
昭和50年 駒澤大学卒業
平成19年 愛川町議会議員初当選(現2期)
【現在】
神奈川県宅地建物取引業協会県支部顧問議員



井出かずみ
公明党公認
62歳

**愛川を
住み続けたい
町に!**

●昭和44年 東京都世田谷区生まれ
●昭和62年 私立八王子実践高等学校卒業
●昭和62年 日本フルハーブ輸入社
●平成5年 同退社
●平成8年 愛川町に居住し、その後PTA副会長、子ども会会長など地域の役員を務める

お約束します

子どもから高齢者まで、ずっと住み続けたいと思える町づくりのため、防犯対策の強化、福祉・子育て支援の充実に取り組んでまいります。
母として主婦として女性としての声を町政に届けます!

岸上あきこ
公明党公認
46歳

福祉医療

- ◎うつ病・認知症の理解を深める環境整備
- ◎24時間電話医療相談窓口開設

子育て教育

- ◎通学費の負担軽減
- ◎教育環境の充実
- ◎妊婦健診公費助成拡充

防災防犯

- ◎被災者支援システムの導入
- ◎学校施設を含む避難所の防災機能拡大

まちづくり

- ◎デマンド交通システムの導入と循環バスの利便性向上
- ◎観光資源や愛川ブランドを生かした経済活性化



岸上あきこ
公明党公認
46歳

**人と人のつながりを大切にした
愛が豊かな愛川町に...**

私たちの生活する大切な愛川町。他人のことを思いやる心や、女性ならではの細やかさ・優しさ・真の強さが今必要とされています。自分のできることを見つけ、人まかせにせず自ら輝いて暖かい家庭や地域づくりに力を注ぎましょう!!
子供の泣き声や笑い声が聞こえ、老若男女・老いも若きも共に生きていくことのできる、安心・安全な愛川町を一緒につくっていきましょう!

1期目で実現したこと

- 中津第二小学校北側通学路がグリーンベルト(カラー舗装)になりました。
- 町道中津 2654号線(中津保育園先)の道路を拡張します。(今年度中の着工予定)
- 生活道路の補修や街路樹の整備等をおこないました。



木下まき子
無所属

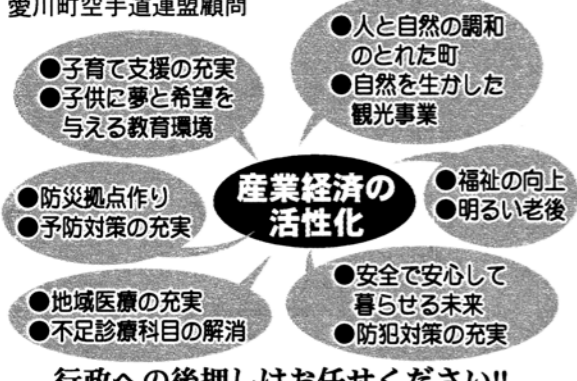
選挙公報

プロフィール

昭和33年 愛川町中津に生まれる
昭和52年3月 県立津久井高等学校卒業
昭和52年4月 愛川町消防署勤務
平成元年4月 久野建設株式会社に就職
平成9年 有限会社馬場設備商代表取締役就任
平成15年10月 愛川町議会議員選挙出馬以降連続3期当選

主な役職

愛川町議会教育民生常任委員長
愛川町議会総務建設常任委員長
愛川町監査委員
愛川町議会副議長
愛川町空手道連盟顧問



行政への後押しはお任せください!!

私、「馬場つかさ」は、愛川町に生まれ育ち、この町をこよなく愛し、とても大好きな所です。しかし、人口減少に歯止めがかからず、少子高齢化も進み、町の財政状況も明るい兆しが見えない中、町民の皆様には公正で公平な住民サービスが行えるか心配です。今は、行政も営業をする時代です。税金だけにとらわれず、一企業として収益を増やすことを考えなければなりません。また、交通インフラの整備も整い、町を都市化に導いた内陸工業団地も充実してきています。地域の商工業の活性化が重要になります。町と連携してさらに住みよい町にするため、「二球入魂」の決意で現在の課題に一つずつ真剣に取り組む、「安全で安心な、住んで良かった愛川町」を皆さんと共に作っていききたいと思います。



無所属
馬場つかさ

明るく住みよい愛川町をつくる! '至誠一貫'

- ① 商業・観光、工業、農業共に優れた町
- ② 医療・高齢者福祉と少子化対策としての子育て支援に優れた町
- ③ 防災・防犯対策に優れた町
- ソフト、ハード両面で対策を強化
- ④ 高い学力とモラルを持った、優れた児童生徒を育てる
- ⑤ 「スポーツの町宣言」にふさわしい活動の支援

主義・主張

- ① 『至誠一貫』この信念のもと、選良と呼ばれる良識ある議員を目指して更に努力致します。
- ② 議会の本来の目的である町行政に対するチェックと「建設的提案」を行ってまいります。
- ③ 愛川町議会の活性化と自由・活発な議論を行ってまいります。(平成19年初当選から連続29回一般質問を行いました。)

プロフィール

- ① S.31. 中津村立中津中学校卒業
- ② S.34. 県立厚木高校卒業
- ③ S.38. 早稲田大学法学部卒業
- ④ H.8. 埼玉日野自動車専務取締役
- ⑤ H.19. 愛川町議会議員初当選
- ⑥ 愛川町議会総務建設常任委員会委員長
- ⑦ 圏央道建設促進議員連盟・幹事
- ⑧ 中津ソフトボール支部・会長



熊坂ひろひさ



くまさか
熊坂ひろひさ
無所属



私は愛川町を愛しています

若さと実績

略歴
 S38 川崎市多摩区生田 生まれ
 成城大院修士・東工大院博士課程
 H13 愛川町長選に立候補
 H15 町議会議員(3期連続当選)
 H25 同上10年間で議員辞職し、愛川町長選に立候補
 H26 同上
 現在 中津川仙台下クラブ顧問、相模女子大学講師 他



やまなか
山中まさき
無所属
52歳

【実績】3期10年39回全てで一般質問

- 待機児童・子育て福祉
総合こども園 (H24年3月) 就学前児童の軽度なハンディキャップ (H23年12月) 待機児童ゼロの町宣言 (H23年9月) 保育所の待機児童と定員割れ (H22年6月) 他
- 高齢福祉・医療の充実
新保健センター供用で機構改革 (H24年12月) 人工透析の専門医療機関建設 (H24年3月) 高齢者社会に向けた地域医療 (H22年12月) 高齢者介護 (H21年9月) 他
- 具体的な交通問題対策
狭隘道路の解消策 (H25年3月) 相模原愛川ICからの広域アクセス道 (H24年9月) 海老名駅直通急行バス (H22年9月) 循環バス本格運行に向けた見直し (同) 他多数

- ① 商品券の公平性を徹底追求!
- ② 福祉施設充実と雇用・人口増! 農業の若返りで新しい風を!
- ③ 「これからの政策」

私は、町政に新風を吹き込みます

安倍暴走政治ストップを! 戦争法は許さない

- 75歳以上の医療費助成を
- 国民健康保険税、介護保険料の負担軽減
- 高校生までの医療費の無料化
- 小学校、中学校へ急いでエアコン設置を
- 小・中学校トイレの洋式化推進
- 保育園の待機児解消
- 眼科・産婦人科の開設
- 公共施設の耐震化と防災対策の強化

共産党3議席へ挑む

私は、党町政策委員長として党議員団と一緒に、子ども医療費無料化拡大や中学校給食実現など、多くの要望を実現してきました。町議会に私を送り出していただき、共産党3議席が実現すれば、町民要望を実現するうえで大きな力になります。安倍暴走政治と対決し、町民の命とくらし、平和を守る防波堤としてがんばります。

くらし・福祉・教育の充実へ

ブログ: <http://blog.goo.ne.jp/suzukisiniti>

プロフィール ■ 1956年横須賀市生まれ、愛川東中学校卒業。相模原技術高校在学中に2級ガソリン自動車整備士免許を取得。自動車整備士として相模原市の整備工場で40年間勤務。熊坂区、桜台区自治会役員として活動。現在、党愛川町政策委員長。趣味は音楽鑑賞、日曜大工。家族は妻1男2女。中津(桜台)在住。



鈴木しんいち
日本共産党

ふるさととの未来を築く

大切な選挙です。

あなたの声を貴重な

一票に託してください。